

『環境負荷低減技術』

～環境のためにできること、最新技術、今後進むべき方向は？～

開催趣旨

今や環境問題を無視して全ての事業活動を行うことはできず、当学会が研究対象とする画像機器に対する環境要求も一段と厳しくなっています。過去のシンポジウムに於いては、省エネルギー技術、特に高効率定着装置や低温定着トナー材料などに関して議論を行ってきましたが、近年は省資源、環境汚染対策に対する環境要求も高まりつつあり、もう少し広い視野で議論する必要があると考えます。

そこで本シンポジウムでは、「環境負荷低減技術」と題して、バイオマス樹脂技術、再生樹脂技術、用紙再生技術とそれらを用いた最新環境対応商品の技術開発事例の紹介、さらに我々が新たに注目している超微粒子(UFP)評価技術、低騒音化・快音化技術に関する最新研究のご講演をしていただきます。

電子写真分野の研究開発に携わっておられる技術者に、今後の技術的な方向性に関して考えるきっかけにできればと考えています。

- 開催日時 2013年12月06日(金) 9:30～16:45 (受付開始9:00～)
- 場所 発明会館(東京都港区虎ノ門2-9-14、Tel: 03-3502-5499)
地下鉄銀座線「虎ノ門」駅 3番出口 徒歩5分
地下鉄「霞ヶ関」駅 A13番出口 徒歩13分
- 対象 複写機、プリンタ、その他イメージング関連分野に従事する研究開発者と企画担当者
- 参加費 会員および維持会員 9,000円、非会員 16,000円、学生 2,000円
(会員証、維持会員証を提示願います)

プログラム

	時間	題目	講演者	所属
1	09:30-10:15	バイオベースインダストリーを牽引するバイオマスプラスチックの開発の動向	木村良晴	京都工芸繊維大学
2	10:15-11:00	バイオマス材料応用編 ～バイオマス材料の表と裏、成功例と失敗例～	加藤 聡	三菱化学科学技術 研究センター
	11:00-11:10	休憩		
3	11:10-11:55	難リサイクル古紙再生技術	明石 将	大王製紙
	11:55-12:05	オーサーズインタビュー		
	12:05-13:15	昼食		
4	13:15-14:00	異次元の環境性能 ～LOOPS のコンセプトと構成技術～	吉田 稔	東芝テック
5	14:00-14:45	MPC6003 シリーズにおける、環境配慮設計 ～省エネ省資源と高生産性の両立～	石橋幹生	リコー
	14:45-14:55	オーサーズインタビュー		
	14:55-15:05	休憩		
6	15:05-15:50	オフィス機器における環境負荷低減技術 ～超微粒子(UFP)生成機構とその対策～	並木則和	工学院大学
7	15:50-16:35	感性を考慮した快音化とサウンドデザイン	戸井武司	中央大学
	16:35-16:45	オーサーズインタビュー		

* 都合によりプログラムを変更する場合があります。最新情報は日本画像学会HPでご確認ください。

- 主催 一般社団法人 日本画像学会
〒164-8678 東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大学内
Tel: 03-3373-9576, Fax: 03-3372-4414
URL: http://www.isi-imaging.org/event/symposium/symp_2012/2012_tokyo.html
- 協賛 一般社団法人 日本印刷学会

- 企画運営 技術委員会電子写真技術部会

■参加登録について

- ・今回のシンポジウムでは、参加者の事前登録を実施致します。(Web申し込み)
- ・事前登録の詳しい内容につきましては、10月頃学会ホームページでご案内いたしますのでご参照ください。
- ・参加費は、当日受付にてお支払下さい。参加費は予稿集・CD-ROM代金を含みます。
 会員:9,000円 非会員:16,000円 学生(要学生証):2,000円
- ・当日は参加証(参加申し込み【OO】登録完了通知)をご自身で印刷し、受付に提示ください。
 (会員証、維持会員証を必ずご持参ください。提示のない場合は非会員扱いとさせていただきます。)

発明会館ホール案内図

住所 東京都港区虎ノ門2-9-14
 電話 03-3502-5499 FAX 03-3595-2763
 URL <http://hatsumeikaikan.com/>
 交通 地下鉄銀座線「虎ノ門」駅 3番出口 徒歩5分
 地下鉄「霞ヶ関」駅 A13番出口 徒歩13分

